

# アスベスト

## 補償制度作らせよう

### 東京ルート判決は3月14日

11月15日、首都圏建設アスベスト訴訟・東京ルート第一陣の第15回期日があり、結審しました。この日は昼から東京高裁前の歩道ばかりでなく、通りを挟んで総務省側まで参加者で埋め尽くしました。

入廷する仲間を見送ってからの多くの参加者は日比谷野外音楽堂に移動し神奈川ルートW判決のまとめ、東京ルート結審の集会を開催。松丸一雄統一本部長（東京土建委員長）は「建設労組の社会的責任として何としても後世に残せる補償制度を作っていかなければならない。力を合わせて訴訟を支援していく」と挨拶しました。希望、民進、共産、自民、立憲民主の国会議員が駆けつけ、「基金につ

てもやろうじゃありませんか」（自民・菅原一秀衆議院議員）など頼もしい連帯の挨拶もありました。

集会の最中に入廷していた原告らが戻り、佃俊彦弁護士事務所長は「法廷では立派な意見陳述ができ、来年3月14日が判決と告げられた」などを報告。最後に年森隆広統一本部事務所長が議員要請や署名行動を提起して終了しました。



闘う意思を固めてシュプレヒコールする参加者



東京土建の取り組みを報告する増山さん



中澤誠さん

荻原淳実行委員長（東京地評議長）は「8時間働けばまとも暮らせる社会にするため、正規労働者と非正規労働者の団結を前進しましょう」と主催者挨拶の中で述べました。その後、東京南法律事務所所長の黒澤有紀子弁護士が「安倍働き方改革を斬る」というテーマで講演。首相は「我が国から非正規という言葉を一扫する」と言っているが、問題意識の欠如があり、非正規雇用の入り口規制強化が重要と話しました。

各労働組合からの報告では、東京土建を代表して増山

## 「働き方改革」ノー 8時間で生活できる社会に

11月14日、大井町のきゅりあん小ホールで、「第21回 のつどい」が開催され、都内

要請しています。

介護では通所介護、訪問介護、特別養護老人ホームに対して報酬を引き下げる考えです。掃除や調理などの生活援助についても、一日あたりの報酬に上限を設けて、利用制限を加藤勝信厚生労働相に提出しまし

## 社会保障改悪を許すな

11月15日、財政制度等審議会は？018年度予算に反映する社会保障改悪案を示しました。診療報酬と介護報酬の引き下げ、生活保護改悪で社会保障費を削減する方針です。

財務省は診療報酬の薬価部分だけでなく医療行為に支払う本体部分の引き下げを要求。急性期の患者向けの病床を減らすため、診療報酬の算定要件の厳格化を求めています。

## 今月の主張

生活保護では医療扶助について改悪案を示し、受診回数を減らした後態が解消されておらず、介護を生涯の仕事として生活設計が描ける処遇を実現できる介護報酬水準の設定を反対する世論をつくっていきます。

## 築地ええ-BAR

### 中澤トークも聞いた

#### 目黒

【目黒・書記・堀田祐子通信員】11月18日、目黒支部で「築地ええ-BAR」を開催し28人が参加しました。はじめに築地のドキュメンタリー映画「築地ワンダーランド」を観ました。築地市場は日本の水産物取引の4分の1が取り引きされます。唯一無二の築地の魅力を知ったところでスペシャルゲストの東京中央市場労働組合中澤誠委員長が築地の移転問題について「そもそも築地の盛り土問題を見つけたのは私と建築士の森山高志さんです。同じ時期に共産党都議団も発見し、中の写真を撮りたいと見せていた時、夜の2時に某ジャーナリストから明日産務単価までの引き上げはない。業界の人手不足、行政を正してもらいたい」と期待を寄せる声もありました。また、管工事業者社長は、「セネコから法定福利費は込みと言われている。別枠でないで本単価は上がっているが設計労働単価は上がっていない」と話しました。



事業所訪問に向かう行動参加者

## CUSに高い関心

### 日建連1次22社と対話

【本部・竹腰隆樹記】11月14日、日建連1次業者訪問を新宿支部管内で行ないました。支部・本部併せて11支部から22人が参加し、104社を訪問。1時間着席しての対話など一定の時間で対話が出来た事業所は22社でした。

法定福利費の獲得状況では、別枠請求するも込みで処理されている実態が判明。建

## アベ改憲ストップ

### 各地域での取り組み交流

【本部・渡辺睦記】11月19日の国会議員会館前の集会では、「安倍改憲NO！全国市民アクション実行委員会」と「戦争させない！9条壊すな総がかり行動実行委員会」の共催で、全体で2400人、東京土建から82人の参加で取り組みが報告されました。

集会では、社民、自由、民進、立憲民主、共産の5党の国会議員の連帯挨拶。地域や